

平成26年度地域力再生プロジェクト支援事業交付金(ソーシャル・ビジネスプログラム)第2回 支援一覧

	団体名	代表者	主な活動種類 地域力再生の視点	事業概要	支援額
1	山科元気☆プロジェクト	木村 俊子	地域産業おこし	山科の伝統野菜の魅力を地元やたくさんの人に知ってもらい“山科の野菜”を通して、山科の魅力を伝える。	300,000
2	【地域力再生活動団体】 ヒノコびと 【中小企業者】 株式会社 Hibana	小田 桂子 松田 直子	環境保全活動	「森林バイオマスのある暮らし」やそれを支える社会の仕組みを周知するため「イマドキの木質バイオマス生活」を提案し、地域資源を利用する循環社会をつくる。	948,000
3	京町家コンシェルジュ	神澤 典子	環境保全活動	空き家(主として京町家)の定期的な巡回管理活動、利活用に繋げる無料相談を通じて、所有者・管理者を空き家、町家保存の取り組みに繋げていく。	321,000
4	特定非営利活動法人 映像メディア	半田 忠雄	共助型福祉活動	グラウンド・ゴルフというスポーツを通して、高齢者の健康増進や体力の向上を図り、地域の高齢化・介護問題とまちづくりに共助型福祉活動で取り組む。	70,000
5	CKミュージックポピュ ラージャズ研究会	河合 力	共助型福祉活動	社会的弱者、社会に適合しにくい人々に、生活訓練・職業体験訓練を行うことで、各人のスキルを高め、社会人として自立できる人材を育成する。	300,000
6	コミュニティカフェ・ギャラ リーCocoCan	用澤 愛子	地域文化活動	地域の様々な活動の情報交流や価値観の共有できる場としてのコミュニティカフェの運営と、地域全体の文化的な意識の底上げを図る。	750,000
7	美し山の草木舎	多田 琴美	地域産業おこし	地域に自生する日本茜の天然草木染めによる地域の特産品づくりや茜の栽培を通じた希少種保護に取り組む。	594,000
8	ガレリア朝市	湯浅 かよみ	農村・都市交流 活動	農産物、農産加工品の販売、イベントによる生産者と消費者との交流を通じ、亀岡産食材の情報発信に努め、販売機会を増やすことにより都市住民との交流や相互理解を深める。	320,000
9	アンサンブル湯浅農園 「ほうせん花」	湯浅 かよみ	農村・都市交流 活動	まちむら交流(農村・都市交流)への期待が高まる中で、まちむら交流を充実させるための環境整備を図るとともに、余剰野菜の商品化により「余剰野菜問題」の解決に取り組む。	700,000
10	そねっと	岩崎 桂子	地域産業おこし	平成27年4月に道の駅「京丹波味夢の里」が開業するのを機に、地域産業を興し地域を活性化させるため、地域特産物の開発や地域イベントへの出店、販売を行う。	388,000
11	南丹農産加工クラブ	湯浅 洋次	地域産業おこし	準限界集落といわれ人口減少と高齢化が進む植生、南大谷地域で、1ターンによる若年層の定住化を目指し、地域の農業生産物を利用した加工事業を立ち上げる。	450,000
12	亀岡発平成“ヨメ”学	中島 三羊子	地域産業おこし	限界集落地域の活性化と住民間の連携強化のため、大槻並区の休耕田を活用し、高齢者や女性でも栽培容易な「きくいも」栽培し、健康志向を全面に出した商品化を図る。	1,000,000
13	【地域力再生活動団体】 1ターン専用シェアハウス 宮島ベース 【中小企業者】 株式会社 モモのうち	中藤 講 神澤典子	その他(定住促 進)	里山の暮らしに関心をもつ1ターン希望の若者が、里山地域に住み、地域住民と繋がり、住む場所や仕事を見つけていくためのコミュニケーションの場を形成する。	1,292,000
14	NPO法人 胡麻地域振興会	芦田 昌徳	地域産業おこし	少子高齢化や過疎化の進行、買い物難民の増加など地域の課題に対応するため、コミュニティを創出しながら生産・流通・消費の流れをつくる。	532,000
15	NPO法人 ブルーシー阿蘇	松森 豊己	環境保全活動	阿蘇海に堆積したへどろと生ゴミを有用資源とする「エコの環」を構築し、地域高齢者のビジネス、健康づくりに活かす。	100,000
支 援 事 業 計					8,065,000